

肌寒い日が続いていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年も多くのOB・OG様、保護者様をはじめ、関係各位様の多くのご支援、ご声援をいただきありがとうございました。今年もより進んだ活動ができたこと、結果を残せたことに大変感謝しております。誠にありがとうございました。シーズンもオフ期間に入り、来年へ向けてのトレーニングに取り組み始めました。来シーズンも多くのOB・OG様、保護者様に良いご報告が出来ますよう全力で臨んでまいりますので、ご支援、ご声援よろしくお願い申し上げます。

朝日レガッタ 5月3日～6日 滋賀県立琵琶湖漕艇場

男子舵手付きフォア 優勝

S:木戸(3回生)、3:川崎(4回生)、2:大山(4回生)、B:和多田(3回生)、C:田辺(3回生)

1位:立命館大学 2位:和歌山RC 3位:新日鐵住金 4位:岡山大学

舵手付きフォアのバウとして出場し、見事優勝することができて良かったです。僕自身朝日レガッタで優勝するどころか、入賞すらしたことがなかったので、今回朝日レガッタ初めてのメダルが金メダルで本当に嬉しかったです。決勝で勝つためにスタートから一気に飛び出し、逃げ切るというプランを立てました。本番の決勝では、プラン通りにスタートから飛び出し、差は縮められたりしましたが、逃げ切ることができました。今回のクルーは2年前の全日本新人で優勝したメンバーだったので、またこのメンバーで優勝できて心から嬉しかったです。来年、2連覇を目指します。(和多田)



女子舵手付きクォドルプル 2位 準優勝

S:楠(1回生)、3:藤井(2回生)、2:佐野(1回生)、B:永尾(2回生)、C:佐藤(1回生)

1位:デンソー 2位:立命館大学 3位:龍谷大学 4位:関西大学 A



今大会、女子舵手付きクォドルプルの2番として出場させて頂きました。私自身、高校生時代から出場していた大会でしたので、大学生になっても出場させて頂けるのがとても嬉しかったです。決勝のレースでは、前日の準決勝で負けてしまっていた龍谷大学を差しきり、日本代表級の選手が乗るデンソーに僅差まで艇差を詰めることができました。決勝のレースでは、大会期間中で一番良いパフォーマンスをすることができ、準優勝することができました。多くのOB・OGのみなさん、

親御さんのご声援を近くで感じられ、とても励みになりました。たくさんのご声援ありがとうございました！（佐野）

その他クルーの結果

◇男子ダブルスカル(立命館大学 A) **準決勝敗退** S:北川(2回生)、B:中村(2回生)

◇男子ダブルスカル(立命館大学 B) **準決勝敗退** S:高(2回生)、B:大土井(4回生)

◇男子ダブルスカル(立命館大学 C) **準決勝敗退** S:木下(3回生)、B:河内(1回生)

◇女子ダブルスカル **準決勝敗退** S:村井(3回生)、B:上京(1回生)

～OB総会・懇親会～ 滋賀県大津市 一 霞

朝日レガッタ終了後、滋賀県大津市の鐵板酒房「霞」にて、ボート部OB・OG総会を終えた諸先輩方が、現役ボート部との懇親会を開催してくださいました。多忙な中、このような機会を設けてくださり、部員一同大変嬉しく思っております。OB・OGの皆様の楽しいお話と霞さんの美味しい料理で、非常に幸せな時間を過ごすことができ、これからも「もっと頑張ろう！」という強い気持ちになりました。そして、もっと多くのOB・OGの皆様のお話を聞きたいと感じました。来シーズンも多くのOB・OGの皆様にお会いできることを楽しみに精進してまいります。今後とも、宜しくお願い致します。



全日本軽量級選手権 5月22日～24日 戸田ボートコース

男子ダブルスカル 7位 S:中村(2回生)、3:高(2回生)

1位:今治造船 2位:岐阜経済大学 A 3位:東京経済大学 4位:瀬田漕艇クラブ 5位:中央大学 A

6位:富山国際大学 A 7位:立命館大学 8位:同志社大学

私は同期の中村とダブルを組み、バウで出場しました。レースでは、リラックスしてコンスタントを漕ぐことができ、要所々々での足蹴りできっちり艇速を上げることができました。しかし、結果は 7 位でした。準決勝で

あと一步のところまで決勝を逃したことは非常に悔しく思います。このような思いを二度としないために、まずは中盤・ラストパートで他のクルーに競り勝つための体力を身につけていきます。来シーズン、より良い結果を残すために日々精進して参りますので、今後ともご支援・ご声援宜しくお願い致します。(高)



女子舵手無しクォドルプル 7位

S: 楠(1回生)、3: 藤井(2回生)、2: 佐野(1回生)、B: 永尾(2回生)

1位: 大垣共立銀行 2位: 明治大学 3位: 富山国際大学 4位: 法政大学 A 5位: 関西電力小浜
6位: 日本体育大学 7位: 立命館大学 8位: 東北大学



今回私は女子舵手なしクォドルプルの3番として出場させていただきました。結果は7位でした。このクルーは1, 2回生の下回生のクルーでしたが、なんとか順位を確定させることができました。今シーズン初の2000mのレースでしたが、とても落ち着いて、かつ上を目指してレースにのぞむことができました。最後の順位決定のレースでは、惜しくも日本体育大学に負けてしまい、非常に悔しかったです。まだまだ優勝できるよ

うなレベルには達していませんが、これから個人もクルーとしてもどんどん成長していく姿を見せられたらと思います。これからも応援よろしくお願い致します。(藤井)

◇男子シングルスカル **敗復敗退** 大土井(4回生)

◇女子舵手なしクォドルプル **敗復敗退** S: 川崎(4回生)、3: 木戸(3回生)、3: 北川(2回生)、B: 大山(4回生)

◇女子シングルスカル(オープン) **予選敗退** 奥井(3回生)

◇女子ダブルスカル **準決勝敗退** S: 上京(1回生)、B: 村井(3回生)

関西選手権大会

6月27日~28日 大阪府立漕艇センター

男子舵手無しペア 優勝

S: 木戸(3回生)、B: 川崎(4回生)

1位: 立命館大学 2位: 同志社大学A 3位: 大阪府立大学
4位: 岡山大学

私は関西選手権大会に舵手なしペアで出場しました。私は舵手なしペアでの大会出場は初めてであったため、楽しみな気持ちもある一方で不安な気持ちもありました。しかし、舵手なしペアは全部で8艇のレースであり、倍率は大変低かったこともあり、2位に大差をつけて優勝することができました。また、OB・OGの皆様の応援は大きな励みになりました。来年も今年以上の結果を残



せるよう努力致しますので、これからもご支援・ご声援よろしく申し上げます。(木戸)

男子

◇舵手なしクオドルプル **2位** S:中村(2回生),3:大山(4回生),2:北川(2回生),B:和多田(3回生)

1位:龍谷大学 2位:立命館大学 3位:甲南大学 4位:名古屋大学

◇ダブルスカル(立命館大学A) **4位** S:大土井(4回生)、B:高(2回生)

1位:富山国際大学 2位:瀬田漕艇クラブA 3位:鳥取大学 4位:立命館大学A

◇ダブルスカル(立命館大学B) **棄権** S:木下(3回生)、B:河内(1回生)

女子

◇舵手付きクオドルプル **3位** S:永尾(2回生),3:藤井(2回生),2:佐野(1回生),B:楠(1回生),C:佐藤(1回生)

1位:龍谷大学A 2位:神戸大学 3位:立命館大学 4位:関西大学

◇ダブルスカル **準決勝敗退** S:上京(1回生)、B:村井(3回生)

夏強化合宿 富山(8月2日~9日)、福井(8月12日~16日)

全日本大学選手権に向け、夏期休暇に富山県と福井県で強化合宿を実施致しました。男子と一部の女子は富山県で富山国際大学チームと並漕し、合宿後半の2日間には残りの女子も全て合流し、桂湖で2000mのタイムトライアルを行いました。各地方からの参加もあり、昨年よりもレベルの高い内容となりました。富山合宿終了後、女子と男子の一部は福井県にて関西電力さんの艇庫をお借りして合宿を行いました。短時間で非常に集中力が高まり、関西電力さんと同じ水域でのトレーニングは刺激あるものでした。



富山県にて



福井県にて関西電力さんと

全日本大学選手権大会 8月20日~23日 戸田ボートコース

男子舵手無しペア 2位 S:木戸(3回生)、B:川崎(4回生)

1位:日本大学 2位:立命館大学 3位:茨城大学 4位:一橋大学

私たちのクルーは昨年同様、川崎・木戸ペアでインカレに挑みました。昨年はM2×でしたが、今年は冬場の練習からスweep種目に力を入れていたこともありM2-でインカレへ出場させて頂きました。そこに至るまでに、参加できる合宿には積極的に参加し、準備も整ったと自分自身は感じていました。レースも順調に進み、自分達の苦手なスタートから攻めるレース展開を行いました。やはり優勝という壁は大きく準優勝という結果に終わってしまいました。私は最後のインカレでしたが、まだ後輩たちにとっては、集大成までの過程のインカレです。

この経験を生かし優勝を獲得して欲しいと思います。また、たくさんのご声援、有難うございました。(川崎)

女子舵手無しペア 2位 S:藤井(2回生)、B:奥井(3回生)

1位:早稲田大学 2位:立命館大学 3位:日本体育大学 4位:明治大学

女子舵手なしペアの整調で出場させていただきました2回生の藤井香菜です。今大会は早稲田大学に敗れ、準優勝という結果に終わりました。私は去年も同じ種目での出場で準優勝でした。今年こそはという気持ちで臨んだだけに非常に悔しいです。決勝では早稲田大学と常に1, 2秒差についていく苦しいレース展開、ラストスパートで追いましたが優勝には届きませんでした。今回の結果を受け止め、粘り強さ、ラストスパートで追い抜くパワーを身につけ、来シーズンに備えたいです。来年こそはインカレで優勝しセンターポールに校旗を掲げます。ありがとうございました。(藤井)



川崎・木戸



藤井・奥井

◇男子ダブルスカル 4位 S:中村(2回生),B:和多田(3回生)

1位:日本大学 2位:富山国際大学 3位:千葉大学 4位:立命館大学

◇男子舵手付きペア 8位 S:木下(3回生),B:河内(1回生),C:田辺(3回生)

1位:早稲田大学 2位:慶應義塾大学 3位:一橋大学 4位:明治大学 5位:東北大学

6位:日本大学 7位:東京大学 8位:立命館大学

◇男子舵手無しクォドルプル 準決勝敗 S:大山(4回生),3:大土井(4回生),2:北川(2回生),B:和多田(3回生)

◇女子ダブルスカル 敗復敗退 S:楠(1回生),B:永尾(2回生)

～懇親会～ 埼玉県戸田市

ボート部OB・OGの皆様が全日本大学選手権大会後に戸田文化会館にて懇親会を開催して下さいました。現役選手は毎年この場で沢山の方々とお話をすることを楽しみにしております。貴重なお話を聞くことができ、大変嬉しく思っております。これからもこのような場をお借りしてOB・OGの皆様とお話をすること



を楽しみに日々の活動を頑張っていくと思っています。来シーズンもぜひ宜しくお願い致します。

公益財団法人 日本ボート協会の久保尚武会長様が、全国のオアズパーソンの皆様に向けて、今シーズンのインカレを総括されております。

日本ボート協会

久保尚武会長からのメッセージ

今年の全日本大学選手権大会(8月20日～23日戸田)は暑くもなく風もない好コンディションに恵まれ、男子8種目、女子4種目、それにオックスフォード盾を含めて全13種目で熱戦がくりひろげられました。観客数もたいへんな数で、目の子で1万人ははるかに超えていたと思います。結果は、早稲田大学が女子で全4種目制覇(史上初)、男子もエイトで注目されていた日本大学の10連覇を阻止するなど、まさに「早稲田デー」でした。今回、わたしが注目したのは、優勝こそできなかったものの、決勝戦に進出を果たしたいくつかの大学です(常連校は別にして)。

今、決勝には4クルーしか残れないのですから、たいへんな難事です。3種目で決勝進出した立命館大学と日本体育大学、2種目で進出した富山国際大学と岐阜経済大学には拍手を送ります。中でも富山国際大学はB決勝にも4種目が残っており、最終日になんと6種目が残ったのです。寒い富山でどんな練習を積んでいるのか、一度じっくり聴いてみたいものです。今の日本の大学クルーは、先のユニバーシアード大会やU-23世界選手権の結果に照らしてみても、世界と対等に戦える一流の水準にあると見ていいと思います。問題はその後なのです。シニアになって世界に伍していくには、おそらくあと3～4艇身(10～15秒)伸ばさなくてはだめでしょう。これをどうするか。日本ボート界の課題です。(2015年9月1日、全国のオアズパーソンへの手紙 第37信)



久保尚武会長

全日本選手権大会

9月10日～13日 戸田ボートコース

女子舵手無しペア 優勝

S: 藤井(2回生)、B: 奥井(3回生)

1位: 立命館大学 2位: 明治大学 3位: 岐阜経済大学 4位: 富山国際大学 5位: 日本体育大学 6位: 東京経済大学 7位: 東北大学 8位: 早稲田大学

今回の全日本選手権大会もインカレに引き続き女子舵手なしペアのバウとして出場させていただきました。インカレでは早稲田に敗れ優勝を逃しとても悔しい思いをし、全日本では絶対に負けないという強い意志を持ち練習に励んできました。決勝のレース

ではスタートは出遅れたものの、500m付近より自分たちの持ち味であった後半からの伸びを十分に発揮する



ことができ、2位とも差を広げることができました。その結果優勝することができ、そして初めて2連覇という成績を収めることができました。来年もさらに連覇を重ねられるようクルー・個人としてさらにパワーアップして頑張ってください。今後ともご支援・ご声援のほどよろしく御願いたします。（奥井）

女子エイト 2位 準優勝

C: 佐藤(1回生)、S: 藤井(2回生)、7: 元村(龍谷大学4回生)、6: 高野(日田三隈高校3年生)、5: 奥井(3回生)
4: 永尾(2回生)、3: 楠(1回生)、2: 佐野(1回生)、B: 村井(3回生)

1位: 明治大学、2位: 立命館大学、3位: 立教大学、4位: 早稲田大学

今回私は女子エイトのCOXとして出場させていただきました。結果は準優勝で、惜しくも日本一になることができませんでした。表彰台に上がることができました。練習期間は、他大学に比べ短かったのですが、この練習時間だったからこそ、8人が一気に集中でき、勝ちに繋がれたと思います。これからは、来年のシーズンに控える試合に向け、きついトレーニングに励む漕手の力になれるよう努力し、舵手の勉強もしていきます。そして、立命館大学ボート部を盛り上げていきたいです。今後とも、ご支援・ご声援のほどよろしく御願致します。（佐藤）



◇男子舵手無しクォドルプル 5位 S: 木戸(3回生)、3: 川崎(4回生)、2: 和多田(3回生)、北川(2回生)

◇男子ダブルスカル 6位 S: 大山(4回生)、B: 中村(2回生)

◇男子舵手付ペア 7位 S: 木下(3回生)、B: 大土井(4回生)

◇女子ダブルスカル 敗復敗退 S: 楠(1回生)、B: 永尾(2回生)

全日本新人選手権 10月16日～18日 戸田ボートコース

女子舵手付きクォドルプル 3位

S: 藤井(2回生)、3: 高野(日田三隈高校3年生)、2: 村岡(日田三隈高校2年生)、B: 楠(1回生)、C: 佐藤(1回生)

1位: 明治大学 2位: 日本体育大学 3位: 立命館大学 4位: 早稲田大学



今大会の女子舵手付きクォドルプルのメンバーは立命館大学の3人に大分県日田三隈高校ボート部の3年生高野、2年生村岡の混成チームでした。練習期間はかなり少なく完成度には欠けていましたが、新人のパワーが溢れるチームでした。チームの目標は、明治大学を倒し優勝することでした。結果は3位という順位にはなりませんが、来シーズンに向けて良い終わり方ができたと感じています。これからのオフシーズン、しっかり練習に励んでいきたいと思ひます。応援よろし

くお願いします。(楠)

◇男子ダブルスカル(立命館大学 A) **7位** S:北川(2回生)、B:中村(2回生)

◇男子ダブルスカル(立命館大学 B) **8位** S:高(2回生)、B:河内(1回生)

1位:日本大学 A 2位:慶應義塾大学 3位:一橋大学 4位:明治大学 5位:東北大学

6位:日本大学 7位:立命館大学 A 8位:立命館大学 B

◇女子ダブルスカル **準決勝敗退** S:永尾(2回生)、B:佐野(1回生)

※ボート始めてわずか5ヶ月！初の公式大会出場！

男子ダブルスカル(立命館大学 C) S:福田(1回生)、B:池田(1回生)



今回の新人戦は、自分たちにとって初めての 2000m レースでした。練習の初日にはバランスを崩してボートを転覆させてしまったこともありました。そこから漕ぐペースと距離を伸ばし、レースで戦うための実践的な練習をしてきました。レースの予選では、自分のオールがブイに接触し腹切りになる等、大幅に遅れをとって負けてしまいました。次の日の敗者復活戦ではその反省から方向

を修正し、2000m を全力で漕ぐことが出来ました。タイムは予選よりも30秒程縮まっていたので、想像以上に良かったです。しかし、大会で勝ち、決勝で戦えるようになるにはまだまだ力不足なので、冬のオフシーズンでは基礎体力の向上を果たし、フォームの改善に努め、強い選手になりたいと思います。(池田)

※新入部員紹介

今年の春に女子 4 名、男子 7 名の計 11 名が新しく加わりました。そのうち 5 名がボート競技経験者で、6 名が未経験者です。今年は多くの未経験者が入ってくれました。その 11 名の新入部員紹介をさせていただきます。今回は保護者の方々への想いやメッセージを用紙に記載してもらいました(名前・学部学科・出身都道府県・出身高校・①高校の部活動・②今後の抱負)。



上京 未来

経済学部経済学科

鹿児島県 鹿屋高校

① ボート

② 心身ともに成長して日本一になる！



楠 菜々子

経済学部経済学科

福井県 美方高校

① ボート

② 全体のチーム力が向上出来るよう、
まず自分から底上げをしていく



佐藤 美月

スポーツ健康科学部

大分県 日田三隈高校

- ① ボート
- ② 大事な所でクルーの力を発揮させる
コックスになる！日本一になる！



佐野 ゆりな

スポーツ健康科学部

愛知県 中京大学附属中京高校

- ① ボート
- ② 自分に限界を作らずに練習に取り
組む！そして結果を残すこと



河内 広人

文学部人文学科

山梨県 富士河口湖高校

- ① ボート
- ② 日本一



三村 大

理工学部機械工学科

大阪府 関西大倉高校

- ① アメリカンフットボール
- ② 試合に出場するための体づくり



池田 悠一郎

理工学部都市システム工学科

北海道 立命館慶祥高校

- ① アメリカンフットボール
- ② 大会で優勝すること



根岸 寛

経済学部経済学科

群馬県 高崎高校

- ① テニス
- ② まずは完治！

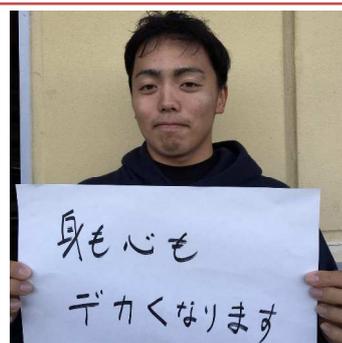


葉上 誓也

経済学部経済学科

大阪府 初芝立命館高校

- ① 野球
- ② 全国級の大会で成績を残すこと

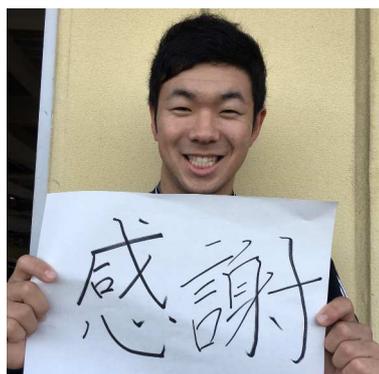


福井 一矢

経済学部国際経済学科

大阪府 立命館宇治高校

- ① 野球
- ② 日本一



福田 将

経済学部国際経済学科

愛知県 中京大学附属中京高校

- ① 野球
- ② 日本一になること

～編集後記～

11月に入り、朝晩冷え込んでくる季節となりました。立命館大学ボート部も4回生の先輩が引退され、新チームとして動き出しました。立命塾も今回から3回生の奥井さんから2回生の永尾が引き継ぐことになりました。2015年シーズンが終了し、新チームとして初めてのオフシーズンです。今年より良い結果が残せるように一人一人が高い目標・意識のもとに、日々のトレーニングに励んでいきます。チーム一丸となってレベルアップしていきたいと思います。まだまだ未熟者の私たちですが、これからも立命館大学ボート部の活動を皆様に伝えられるよう頑張っていきますので、今後とも宜しくお願い致します。最後までお読みいただきありがとうございました。

今後の活動予定

・Ritsレガッタ

…11月21日(土) 琵琶湖漕艇場

・全国エルゴ大会

…北信越大会:12月12日(土) 美浜町総合体育館

…近畿大会:1月17日(日) 滋賀県立体育館

～ネットアクセスのご案内～

今年も選手ブログやマネージャーブログを更新しています。部員の日常生活などを覗くことができ、大会時にはレース結果、大会の写真などをいち早くご覧いただけます。また、Twitterもしています。検索・フォロー・コメント等々お待ちしております！

ブログ

URL [選手ブログ]: <http://ameblo.jp/rits-rowing2/>

[マネージャーブログ]: <http://ameblo.jp/ritsboatmgr/>

Twitter

ユーザーID: [@ritsrowing](https://twitter.com/ritsrowing)

OB・OGの皆様・保護者の皆様

現在、新入部員も増え、選手一同次のシーズンに向けて切磋琢磨しております。今シーズンも全日本選手権大会で優勝クルーを輩出するなど、様々な結果を残すことができました。これもひとえにOB・OG会の皆様・保護者の皆様をはじめとする関係各位様のご支援の賜物と心より感謝致しております。来シーズンも、優勝を目標に全クルーが表彰台に上られるよう、日々トレーニングに励んでまいります。皆様も御承知の通り、ボート競技は、遠征や合宿、艇の運搬等々でとても費用のかかる競技です。OB・OG会の皆様・保護者の皆様をはじめとし関係各位様のご協力もあり、大変助かっております。しかし、部員数も増え、遠征費等の費用も増えている現状の為、今後の活動も資金面において非常に厳しい状況でございます。

つきましては、立命館大学ボート部の今後の更なる活動の為、OB・OG会の皆様・保護者の皆様にはご理解の上、ご寄付を賜りたくお願い申し上げます。

OB・OG皆様・保護者の皆様の様々な方向でのご活躍とご健闘を心よりご祈念申し上げます。

**ボート部の活動へのご支援、ご声援の程
よろしくお願い申し上げます。**

**ボート部活動資金
銀行振込口座**

**滋賀銀行本店営業部 普通口座 737232
「立命館大学ボート部 OB 会」宛**

